岩美町農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和2年5月11日(月) 午前9時30分～午前10時45分

2. 開催場所 岩美町役場 ミーティング室

3. 出席委員

●農業委員12人

会	長	山	本	淳(14番)
委	員	2番	上	田 陽 一
		3番	中	島 俊 治
		4番	濱	崎 智 熙
		5番	向	山 美智子
		6番	向	家 仁
		7番	福	石 幸 生
		8番	藪	内 孝 博
		9番	北	村 凱 男
		11番	寺	尾 孝 則
		12番	山	本 一 美
		13番	飯	野 幸 義

●農地利用最適化推進委員6人

15番	藪	田 俊 博
16番	大	森 正 良
17番	河	本 俊一郎
18番	小	谷 幸 次
19番	横	田 光 男
20番	宮	本 裕 澄

4. 欠席委員(2人)

1番	米	村 進 司
10番	上	根 慶 万

5. 議事日程

日程第1 開会

日程第2 会長あいさつ

日程第3 議事録署名委員の決定

5番 向 山 美智子

6番 向 家 仁

日程第4 報告事項

①前総会(4月10日)のてんまつ

②農地法第18条第6項の規定による通知について

日程第5 議事

①議案第1号 農地法の適用を受けない土地の認定について

②議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請書の審議について

③議案第3号 令和2年度農用地利用集積計画第2号について

④議案第4号 令和2年度農用地利用配分計画第2号について

日程第6 その他

①活動記録簿について

②研修旅行について

③農業委員及び農地利用最適化推進委員の募集結果について

6. 農業委員会事務局職員

局長 補佐 前田 悟 史

主 任 西川 恵

事務局	<p>ただいまから令和2年度第2回総会を開催いたします。</p> <p>初めに、総会の成立についてでございますけども、本日の出席委員は14名中12名、岩美町農業委員会会議規則第6条による定足数に達しておりますので、総会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>1番の米村委員、それから10番の上根委員からは欠席する旨の連絡をいただいておりますのでご報告いたします。</p>
事務局	<p>それでは、会長のほうから挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>おはようございます。</p> <p>今、テレビ、新聞、特別のチャンネルも新型コロナウイルスの話題でいっぱいでございます。鳥取県のほうは3名の感染者がおりますけども、その後の感染もおられません。14日には何か県のほうも緩和を計画しておるようでございますけれど、そういう情勢であります。我々もこれから農業のシーズンに入ってきます。十分に気をつけて作業をお願いしたいと思います</p> <p>それでは、審議に入りたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
議長	<p>農業委員会規則第13条2項の規定による議事録の署名人ですけれども、私のほうから指名させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
議長	<p>それでは、5番の向山委員さんと6番の向家委員さん、お願いします。</p>
議長	<p>では、報告事項に入ります。</p> <p>前総会のでんまつ、農地法18条第6項の規定による通知について、説明のほうお願いします。</p>
事務局	<p>資料のほうは3ページになります。</p> <p>4月10日の総会ですけども、18条6項ということで、5件8筆の合意解約による賃貸借契約の解約通知を受理した件を報告させていただきました。</p>

それから、2つ目ですけれども、農地利用集積計画第1号ということで、31件56筆の申し出についてお諮りし、決定いただきましたので、4月13日付で町のほうで農用地利用集積計画を公告しました。

それから、3つ目ですけれども、農用地利用配分計画第1号ということで、町から意見を求められました農地中間管理事業に係る26件136筆についてお諮りしました。計画について特に意見はございませんでしたので、意見なしという形で4月13日付けで町のほうに回答しています。

続きまして、資料のほう5ページですけれども、農地法第18条6項の規定による通知についてということで、18条6項の規定による農地の賃貸借契約の解約通知を受理したものが8件11筆となっています。それぞれ簡単ですが説明させていただきます。

番号1番については、基盤法から中間管理事業へのつけかえのための解約となっております。この後の議案第4号の配分計画で、*****のほうに配分される予定となっております。

それから、2番から6番については集約のための解約で、こちらについても後ほど議案第4号でそれぞれ新たな耕作者のほうへ配分される予定です。

それから、7番ですが、こちら2月の総会で、集約のために*****のほうから*****につけかえをしたところなんですが、その後*****のほうがこの土地の隣の圃場のほうで白ネギを耕作するというので、水が浸入して困るというようなお話があったようで、再度*****のほうへ配分するために解約をするということになっています。

それから、8番と9番ですけれども、現耕作者の*****が田の規模縮小のための解約で、*****のほうへ配分される予定です。

それから、10番、11番は、現耕作者の*****のほうで、こちらの土地については耕作しないとのことで解約され、こちらも後ほどの配分計画のほうで*****のほうへ配分予定となっております。

報告は以上です。

議 長

報告事項が終わりました。

質問がありましたら、お願いします。

ありませんか。

(質問、意見なし)

議 長

ないようでございますので、議案のほうに入らせていただきます。

議 長

第1号議案「農地法の適用を受けない土地の認定について」、事務局のほうをお願いします。

事務局

このたび2件3筆の非農地証明申請書の申請が提出されまして、受理されました。

1件目が、議案の番号1番、2番になります。

1番の申請人ですが、大字浦富*****番、面積が136平米、申請者は千葉県船橋市の*****さんになっています。

それから、資料のほうが1番の資料になりますが、1ページのほうに申請者の地図をつけております。赤くなっているところが申請地です。

それから、その資料の裏、2ページのほうですが、そちらのほうに現地の写真のほうを添付しております。こちらのほうは登記地目については畑となっておりますが、現況はそこにあるとおり原野となっております、20年以上前から耕作しておらず、雑草等が繁茂し原野となっているとのことで、証明のほうは米村委員にいただいております。

それから、2番目の申請地についてですが、こちらは大字浦富*****番、面積が79平米、申請者は1番の方と同様の千葉県船橋市の*****さんです。

こちら資料1の3ページのほうに申請地の地図をつけておりまして、赤い部分が申請地となっております。その裏4ページのほうに農地台帳の航空図のほうをつけております。こちらのほうは登記地目は畑となっておりますが、現況は航空図で見ただけのように山林というような畑となっております、50年以上前から周囲の山林とともに竹、雑木が繁茂し、山林となっているとのことで、こちらについても米村委員のほうに証明をいただいております。

それで、2件目のほうですけども、議案の番号は3番となっておりますが、こちらは申請地が大字浦富*****番、面積987平米で、申請者は浦富の*****さんです。この資料1の5ページのほうに申請地の地図をつけております。その裏の6ページのほうに現況の写真をつけております。こちら登記地目は畑となっておりますけども、現況は原野となっております。平成7年以前から耕作しておらず、雑木や雑草が繁茂し原野となっているとのことで、証明はこちらについても米村委員さんのほうにいただいております。

説明は以上になります。

議 長

説明が終わりました。

質疑を求めたいと思います。

質疑のある方は挙手をお願いします。よろしいでしょうか。

(質問、意見なし)

議 長

意見がないようでございますので、採決に入らせていただきます。
第1号議案の「農地法の適用を受けない土地の認定について」、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございました。全員賛成ですので承認されました。

議 長

それでは、第2号議案に入らせていただきます。
「農地法第5条の規定による許可申請書の審議について」、事務局のほう説明をお願いします。

事務局

資料のほうは8、9ページと、別添で資料2というものをつけております。

では、説明のほうに入らせていただきます。

本日、5条の転用許可申請書を4件受理しております。資料のほうをごらんください。

1件目について説明いたします。

申請地は、岩美町大字岩本*****番、地目は畑、面積は200平米です。
転用者は、岩美町岩本の*****さんです。

資料2の2ページのほうに申請地の位置図をつけております。赤く塗り潰してあるところが申請地となっております。

次のページ、3ページのほうには、公図のほうに申請地を赤くつけておりますが、申請地と周辺の地目を書き入れたものをつけております。

資料1に戻りますが、転用目的については、住居の建築ということになっております。一般住宅です。目的と必要性につきましては、申請者は現在実のお父さんと実家のほうに妻とその子供2人と同居していますが、実家が手狭となってきたため、また実家の老朽化により防災面にも不安があるため、実家近隣で住居を新築する土地を検討されておりました。申請地は実家からの距離、家族4人で生活するための住居を新築するために必要な人数といった条件を備えており、地権者の方から土地を譲ることで了解が得られたため、今回申請地として提出をされたとされております。

続いて、4番の立地基準ですけれども、資料2の5ページに農地区分決定根拠資料をつけておりますが、農地区分は第2種農地で、500メートル以内に駅、市町村役場等の施設がある農地となっております。こちらの土

時施錠をするということで、駐車場として使用ができなくなったということで、今回申請した土地を転用して新たな駐車場としたいということで、今回申請されました。

この土地の選定に当たりましては、申請人さんであるとか、この会社の役員さんの所有の土地から検討したそうですが、土地の広さであるとか、駐車場として利用するために施設の近隣に設けることが適当なんです、所有の土地には適する土地がなかったということで、施設近隣で比較検討されたそうです。検討した結果、今回の申請地の西側の雑種地については、既にほかの方が駐車場として利用されていますし、そのほかの周辺農地については、耕作のほうを*****さんが耕作されておりまして、耕作継続の意向があるために、近隣についてはこの、今回の申請地以外の利用可能な土地がなかったということで、こちらの申請地を選定されたということです。

続いて立地基準のほうですが、今回の土地につきましては、6ページの説明資料の7番のほうに記載しているんですけども、農振農用地区域内の農地になりまして、農業振興地域整備計画の変更が必要となる土地となっております。こちらのほうが現在、変更を申請中でして、今現在の状況としては、3月24日付で鳥取県への事前協議を申請されて、4月13日付で鳥取県のほうから事前協議の合意を得られています。これを受けて、町のほうが整備計画変更案の公告を4月15日付で行っていきまして、現在5月14日まで縦覧期間、その後、異議申し立て期間を設けて、こちらが終了後、本協議を経て、農用地区域から除外される予定となっております。こちら農用地区域からの除外予定が、見込みとしては6月上旬になるとのことです。

今回の転用許可については、この農用地区域除外がなされた後に許可が判断されることとなりますけども、この整備計画の変更等を農振法で転用手続を進めるようにということで、本日の委員会のほうにかけさせていただいております。

除外後の農地区分を判断したところ第1種農地で、おおむね10ヘクタール以上の規模の一団の農地の区域内にある農地となっております。

許可根拠規定については集落接続ですが、申請に係る土地の周辺の地域において、居住するものの業務上必要な施設で、集落に接続として設置されるものとなっております。

営農条件ですが、申請地の東側は田、西側は雑種地で、既に駐車場として利用されています。それから、南側と北側については用悪水路となっております。

一般基準のほうですが、他法令許可については、法定外公共物占有許可が現在申請中で、許可見込みとなっております。

規模の妥当性ですが、9ページのほうに土地利用計画図をつけておりま

す。2つの宿泊施設を経営しておられるんですが、こちらの施設、2施設合計、定員合計が50名で、来客用が今回8台、団体客大型車両用を2台、送迎バス用を1台、従業員用として2台、合計13台分の駐車場の計画となっております、土地利用計画図から妥当な規模となっております。

(3)の被害防除計画ですが、こちらの申請地については0.3メートルから0.5メートル盛土、整地し、隣接農地との境界は土羽打ちします。雨水については自然流下で、用水路へ放流、汚水は駐車場のため発生いたしません。

それから、(4)番、資金調達計画ですが、必要経費としては土地の買収費が*****円、埋立整備費が*****円、登記費用とその他費用が*****円、総額*****円となっております、この費用を超える額の*****の預金通帳の写しが添付されております。

説明は以上となります。

議長

説明が終わりました。
質疑を求めたいと思います。
質疑のある方、挙手をお願いします。

議長

まず1件目から行きましょうか。
1件目のほうから質疑のある方、挙手をお願いします。
ありませんか。

(質問、意見なし)

議長

では、採決のほうへ。
1件目のほうの許可について、承認される方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

議長

ありがとうございました。全員賛成ですので、進達をお願いします。
では、2件目のほう。

6番

申請地の西側のほうは駐車場とかになってる、これ全部駐車場にするのか。

事務局

783の6番って雑種地があるんですけども、この差しかえの資料を見ていただいたらですけども、こちらのほうが駐車場として今は整備されています。

- 6 番 用悪水路ってというのは、要するに用水路として使っていない水路。
- 8 番 悪水ってというのは捨て水、用水路は入れる水、用排水路っていう意味なので、悪水って書いてあるけども排水です。排水と読みかえてください。
- 議 長 用水路と排水路が兼用になっている水路ってことです。
- 9 番 転用者のことしか書いてないですけど、図らずも隣接地が*****が利用権設定しとるために、農地として活用するという前提で同意をしましたが、営農上の処置の仕方が全然書いてない。機械の進入路、あるいは耕作上の不利な条件が出てくる可能性、東側のことが全然書いてないです。擁壁とか。どういう形で地上げをしてするのかということも含めて、やっぱり条件を付して許可をしないとイケんと感じています。
- 議 長 申請地って書いてあるところを30センチほど地上げをしますっていうこと。で、これは東側の田んぼは、用水をとるのに支障になるようなことがあるのか。787番の1で農業をするのに何か工物的なものをしていく必要があるということでしょうか。
- 9 番 30センチのかさ上げでできるでしょう。だけど、東側は土羽で逃げているのか。
- 4 番 農耕車がおられるようにはなってるんです。農耕車がおられるだけの幅はありました。30センチとありますけども、隣の駐車場と同じぐらいの高さにすればいいんじゃないか。それから、道路側の植木が植えてあります。あれも移動しないとイケないんじゃないかと思いました。
- 12番 これ埋め立てして、地上げするというので、やっぱり水路をつけなきゃイケんのですよね、埋め立ての前にね。それと降り口もこの田んぼに大型機械が入れるようにこの田んぼの2枚の中央に大きな入り口をつけないとイケないんじゃないかなと。道のほうも植木とかU字溝を抜いて、入り口をつけてあげると困るようにならなかと。
- 事務局 問題になるのは、東側の土羽打ちで水が流れ込む、東側に水が流れ込まないように地内に水路を設けて、ちゃんと水路のほうに落とし込むようなことをしたほうが良いということですよ。
- 9 番 そうですね。

事務局	東側の農地に影響がないように、排水対策をした上で認めるということ でいいですか。施工方法は、あちら側の都合もあるので、ここでは何とも 言えませんが、東側の農地に影響がないような排水対策をとった上で認 めるということよろしいでしょうか。
1 2 番	もう一回、入り口のことを教えて、本当に入り口は半分半分で利用して いる。
議 長	広い。
1 2 番	ああ、2メートルあるんか。2メートルもあったら入れる。
4 番	農耕車が入れるみたいな感じで広いよ。
1 2 番	今の機械の2メートルだったら、もういっぱいいっぱいだけなあ。それ で、入り口がどうしてもその敷地に入って斜めに入らなならん、真っすぐ には入らん。 まあ地主さんがええって言えばそんだけのもんだけど。
事務局	東側の農地への排水対策をすることと、出入り口部分が盛り土をすること によって、アタッチメントなんかをつけたときに出入りがしづらくなる ような状態にしないということを条件として認めるということ。
議 長	条件をつけて進達するということがよろしいでしょうか。 (異議なし)
議 長	それでは、そういう条件をつけて進達することに同意の方の挙手をお願 いします。 (全員挙手)
議 長	ありがとうございました。全員賛成です。
議 長	それでは、第3号議案「令和2年度農用地利用集積計画第2号につい て」、事務局のほうの説明をお願いします。

事務局

資料のほう 11 ページに申出書のほうをつけておりますが、今回は農用地利用集積計画で、利用権設定 9 件の設定を求められております。

こちら申出書につけておりますとおり、全て機構への貸付分になっていません。

次の 12 ページのほうに、各筆の明細をつけております。

こちらについては、先ほど説明しました 18 条 6 項の合意解約の報告、1 番に上がった相対を解約したもののほか、中間管理事業との期間満了となったものと、自作地であったもので、このたび中間管理機構へ出されたものとなっております。

賃借権によるものが 7 件 16 筆、2 万 5, 408 平米、使用貸借によるものが 2 件 2 筆、2, 164 平米です。

なお、今回の案件について審査しましたところ、農業経営基盤強化促進法第 18 条 3 項の要件に該当するもので、適当であると考えております。

説明は以上となります。よろしく申し上げます。

議長

説明が終わりました。

質疑を求めたいと思います。

質疑のある方、挙手をお願いします。

ありませんか。

(質問、意見なし)

議長

それでは、*****さんの賛成の方の挙手をお願いします。

いいですか。

(全員挙手)

議長

では、全員賛成ということで。

議長

それでは、*****さん以外の案件について、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議長

ありがとうございました。全員賛成ということで、同意されました。

議長

では、議案第 4 号「令和 2 年度農用地利用配分計画第 2 号について」、

事務局のほうの説明をお願いします。

事務局

資料14から16ページにこのたびの配分計画の各筆明細を掲載しております。合計15件44筆、5万7,760平米について意見を求められております。

16ページから23ページまで、このたび配分される筆と配分予定者を色分けした地図をつけておりますので、あわせてごらんください。

以上であります。よろしく申し上げます。

議長

説明が終わりました。該当している方の退出をしていただいて、審議のほうしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

まず、*****のをさせていただきますので、よろしく申し上げます。

(北村委員退席)

議長

それでは、整理番号1番、*****の利用権設定について、質問を、質疑を求めたいと思いますが、ありませんか。

(質問、意見なし)

議長

では、採決のほうに入らせていただきます。

整理番号1番、*****の利用権設定について、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議長

ありがとうございました。では、お願いします。

続いて、*****さん、お願いします。

(福石委員退席、北村委員着席)

議長

それでは、3番の*****の利用権設定について、質疑はありますか。

(質問、意見なし)

議長

ないようですので、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございます。

(寺尾委員退席、福石委員着席)

議 長

それでは、続いて*****のほうに入らせていただきます。

それでは、4番の*****の利用権設定について、質疑のある方ありませんか。

(質問、意見なし)

議 長

それでは、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございました。全員賛成でございます。

それでは、5番、*****さん、お願いします。

(飯野委員退席、寺尾委員着席)

議 長

それでは、5番、*****の利用権設定について、質疑を求めます。

(質問、意見なし)

議 長

ないようでございますので、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございました。全員賛成です。

(山本委員退席、飯野委員着席)

議 長

それでは、6番*****の利用権設定について質疑を求めます。

議 長

それでは、よろしいでしょうか。

それでは、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございました。

(藪内委員退席、山本委員着席)

議 長 7番、*****さんの利用権設定について、質疑を求めます。
よろしいですか。

(質問、意見なし)

議 長 それでは、質疑がないようですので、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長 ありがとうございました。全員賛成です。

(河本委員退席、藪内委員着席)

議 長 それでは、9番の*****さんの利用権設定について、質疑の方、ありませんか。

(質問、意見なし)

議 長 では、ないようですので、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長 ありがとうございました。全員賛成でございます。

(河本委員着席)

議 長 以上をもちまして関係の方の利用権設定が終わりましたので、その他の利用権設定について質疑を求めます。
よろしいでしょうか。

(質問、意見なし)

議 長 ないようですので、賛成の方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

議 長

ありがとうございました。
それでは、本日の予定しております議案については終了いたしました。

議 長

その他のほうに入らせていただきます。

事務局

- ①活動記録簿について
- ②研修旅行について
- ③農業委員及び農地利用最適化推進委員の募集結果について

議 長

それでは、次回の開催ですけど、6月10日の水曜日、農繁期のため9時半からということによろしいでしょうか。

(異議なし)

議 長

どうもお忙しいところありがとうございました。